

浅間山噴火に備える！！

無人化施工機械の操作講習会実施



ブロックを  
二段積み



平成30年12月4日(火)長野県佐久市において、無人化施工機械の操作講習会を実施しました！

火山噴火時に火砕流や土石流の発生が予想される地域での応急対策工事では、作業員の安全を確保するために遠隔操縦式建設機械を使用した無人化施工が想定されています。

平時から建設機械オペレータの皆さんに無人化施工機械の操作に慣れて頂くことで、噴火時における応急対策工事の安全かつ円滑な施工を確保することを目的としています。

# 講習会の様子



メインカメラ



重機の操縦席に設置されたロボットを遠隔操作



オペレーターは、重機等に設置されたカメラにより周囲の状況を確認し重機を遠隔操作します。



既存の重機にロボットを設置し遠隔操作する



レーザー計測システムを搭載した「陸上・水中レーザードローン」



当日は、災害時に活躍する無人航空機(UAV)のデモフライトも実施されました。